

2016年7月20日

株式会社プラットフォーム・ワン

プラットフォーム・ワン、 はてなのアドベリフィケーション機能「BrandSafe はてな」との連携を開始

株式会社プラットフォーム・ワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:秋葉典秀、以下 P1)の提供するDSP:MarketOne®は、株式会社はてな(本社:京都市中京区、代表取締役社長:栗栖 義臣、以下 はてな)と連携し、URL単位のブランド保護機能を搭載したアドベリフィケーション機能の提供を開始したことをお知らせいたします。

MarketOne®は、これまで独自ロジックによるフラウドの排除や、不適切な掲載面への広告配信のブロックを行って参りました。この度、より多機能なアドベリフィケーション機能の提供のため、「BrandSafe はてな」を採用し、はてなのサービスに投稿されたデータ(はてなブックマークのタグやコメント、はてなキーワードなど)やテキスト解析技術を活かしたネガティブコンテンツのフィルタリング機能を実装致しました。

広告配信前に不適切な掲載面を排除(Pre-bid方式)

MarketOne®とはてな「BrandSafe はてな」はPre-bid方式※でのシステム連携を行いました。

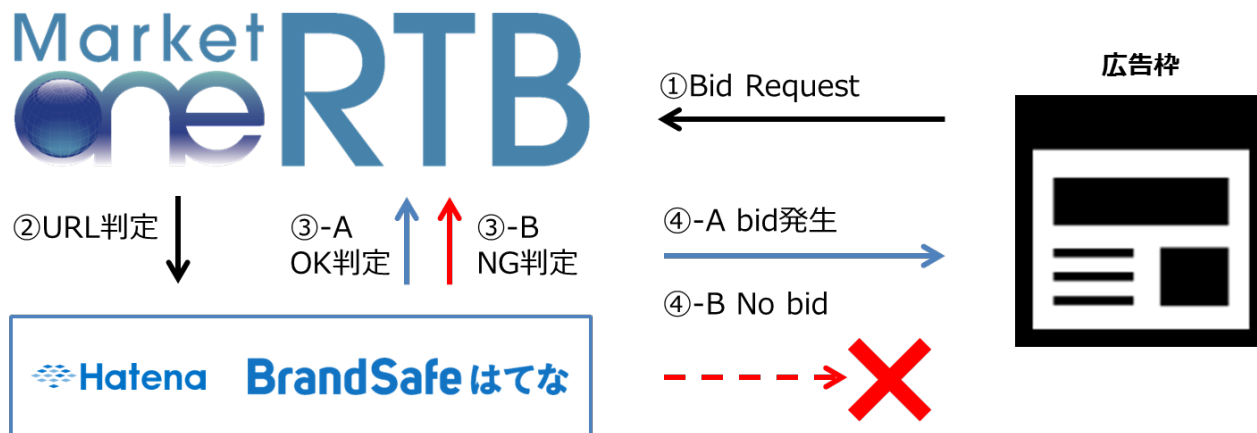
これにより従来一般的であった方式(第三者配信による不適切な掲載面への広告配信クリエイティブの差し替え)では実現できなかった、広告配信前に不適切な掲載面を排除することが可能となっております。広告主様にとっては、不適切な掲載面への広告配信が発生することがなくなりますため、その分の広告費が発生しないのはもちろん、広告効果の改善やブランドイメージの保護、ブラックリスト対応等の運用工数の削減が期待できます。



はてなブックマークやはてなキーワードの情報を元に、辞書には無い日本語やネットスラングにも対応。

※Pre-bid方式について

Impression時にURLを判定するのではなく、Bid Requestの段階でURL判定を行う方式。



■「BrandSafe はてな」について

はてなが提供するソーシャルブックマークサービス「はてなブックマーク」で使用しているサイト判定アルゴリズムを基に独自開発された、ブランド保護の観点から広告を配信するのに不適切なページを自動判定するアドベリフィケーション機能です。

http://hatenacorp.jp/solutions/brandsafe_hatena

BrandSafe はてななどの連携により、「MarketOne®」においても、高い精度でブランド毀損を防ぐことが出来るようになります。

P1は、広告主・広告会社及び媒体社の多様なニーズに迅速かつ正確に応えるため、「MarketOne®」・「YIELD ONE®」によるRTB取引サービスをはじめ、最先端のテクノロジーを今後とも提供し、社会へ貢献してまいります。

なお、株式会社プラットフォーム・ワンでは、継続的に事業を拡大し、新規事業の開発をより一層加速していくために、一緒に働く仲間の募集をしております。

募集要項の詳細につきましては、弊社HPよりご確認くださいませ。

<http://www.platform-one.co.jp/careers.html>

<会社概要>

■ 株式会社はてな

代 表 者：代表取締役 栗栖 義臣

本社所在地：京都府京都市中京区御池通間之町東入高宮町206 御池ビル9F

設 立：2001年7月

事 業 内 容：UGCサービス事業(コンテンツプラットフォームサービス・コンテンツマーケティングサービス・テクノロジーソリューションサービス)

URL： <http://hatenacorp.jp/>

■ 株式会社プラットフォーム・ワン

代 表 者：代表取締役社長 秋葉 典秀

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGPタワー33F

設 立 : 2011年2月

事 業 内 容 : インターネット広告取引基盤の開発・運営等

URL : <http://www.platform-one.co.jp/>

本件についてのお問い合わせ先

株式会社プラットフォーム・ワン: Tel 03-5421-8211 e-mail info@platform-one.co.jp